

養父市 定例記者会見

日時：令和元年9月25日 午前10時00分から

場所：養父市役所 2階 第1会議室

1 発表事項

資料番号	発表事項	発表者	開催日
1	「養父の未来づくり・地域貢献リーダー育成講座」の開催について	防災安全課	
2	第10回「おおやのごちそう祭り」の開催について	大屋地域局	9月29日
3			
4			
5			

2 配布資料

資料番号	内容	配布元	開催日
1	養父市文化会館(仮称)実施設計の完成について	文化会館建設推進室	
2	「令和元年度子どもと本の研修会」の開催について	公民館	9月28日
3			
4			

発表日	担当部課(室)名	電話(内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
9月25日(水)	危機管理室 防災安全課	079-662-2899 (204)	課長 津崎 宏行 (主査 西谷 拓也)
【報道解禁】新聞： 月 日()朝刊 テレビ・ネット： 月 日() 時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「養父の未来づくり・地域貢献リーダー育成講座」を下記の通り開催します。

記

- 1 目的 将来の養父市を担う小中学生を対象に防災、福祉、人権等の観点から自助と共助の精神を育む講座を実施することにより、自分のできることや役割を自覚し、家族とのつながり、地域の中でのつながりを見つめながら地域に貢献していこうとする心情を培うとともに、養父市の未来づくりに寄与する人材の育成を図る。
- 2 主催 養父市役所危機管理室防災安全課
- 3 テーマ 「地域防災から自分たちの街を見つめ、命を守る活動を考えよう」
- 4 講師 人と防災未来センター 研究員 ^{かわた}河田 ^{やすひと}慈人 氏
- 5 実施スケジュール

	午前(3・4校時)	午後(5・6校時)
9月26日(木)	八鹿青溪校区【6年生93人】 (高柳小、八鹿小、伊佐小、宿南小) 時間：10：30～12：05 会場：八鹿小体育館	八鹿青溪中【3年生88人】 時間：13：40～15：30 会場：八鹿青溪中多目的ホール
9月27日(金)	関宮小【6年生21人】 時間：10：45～12：25 会場：関宮中会議室	関宮中【3年生29人】 時間：13：40～15：30 会場：関宮中会議室
9月30日(月)	大屋小【6年生24人】 時間：10：30～12：05 会場：大屋小6年生教室	大屋中【3年生21人】 時間：13：35～15：25 会場：大屋中3年生教室
10月1日(火)	養父校区【6年生52人】 (養父小、広谷小、建屋小) 時間：10：40～12：20 会場：養父中ランチルーム	養父中【3年生57人】 時間：13：25～15：15 会場：養父中ランチルーム

- 6 問合せ先 養父市危機管理室防災安全課 電話：079-662-2899

養父市 記者発表資料 (発表・資料配布)

発表日	担当部課(室)名	電話(内線)	発表者職氏名 (担当者職氏名)
9月25日(水)	市民生活部大屋地域局	079-669-0120	大屋地域局長 向 秀樹
【報道解禁】新聞: 月 日()朝刊 テレビ・ネット: 月 日()時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

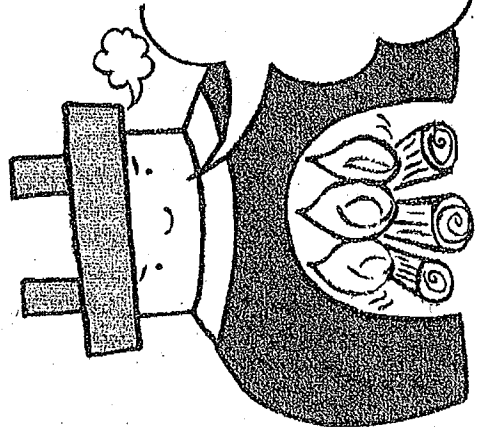
第10回『おおやのごちそう祭り』の開催について

地産地消を推進し、地域でとれた安心安全な食べ物を、地元の人に食べていただくとともに、健康に暮らすための食の大切さを伝え、地域に賑わいをつくることを目的に活動する「おおやごちそうの会」が中心となって、今年で10回目の『おおやのごちそう祭り』が開催されます。

- 1 開催日時 令和元年9月29日(日曜日) 10:00~14:30
- 2 会場 養父市大屋町大屋市場 20-1 大屋市民センター及び駐車場
- 3 主な内容
 - 1) おおや有機農業の学校オープンスクール〔市民センター 2階 大会議室〕
 開講: 10時30分より
 講演会「遺伝子組み換え作物やゲノム編集作物について考える」
 ~ 遺伝子を操作した作物は安全なのか? ~
 講師 神戸大学名誉教授 保田 茂 先生
 - 2) ごちそう屋食
 地元の有機のかまど炊きごはんと野菜で作ったお楽しみごはんの販売
 ■献立(予定)

<ul style="list-style-type: none"> ・かまど炊き有機新米ごはん ・有機野菜のお漬物 ・有機大豆味噌のおみそ汁 ・かき揚げ 	}	セットで500円
---	---	----------

 ■200食準備
 - 3) おおや市
 手づくりのごちそう、大屋の野菜 いろいろマーケット
 出店(主なメニュー): かいこの里の会(かき揚げ) アルトスピレッジ(おやき)、ミルリーフ(有機野菜)、ほぶりぶ(手作り雑貨)、NFファーム(有機野菜)、あっちゃんの手づくりこんにゃく、やぶさん(ニンニク)、郷蔵の会(イチジク)、Kinka(クレープ)、てのこぼ(新米)など
 - 4) 昔の遊びコーナー〔担当: 神戸シルバー大学院生の皆さん〕
 野草かるた・紙とんぼ・あやとり・ブンブンごま、ススキバッタ作り 等々
 - 5) ワークショップ
 しまんと新聞バック、草木染、昔あそび
- 4 主催 おおやごちそうの会 会長: 鎌田弘美
- 5 協力 神戸シルバー大学院、おおや有機農業の学校、おおや村役場の会
- 6 問合せ 養父市大屋町大屋市場 20-1 大屋地域局内 TEL 079-669-0120
 おおやごちそうの会事務局 担当: 向 秀樹

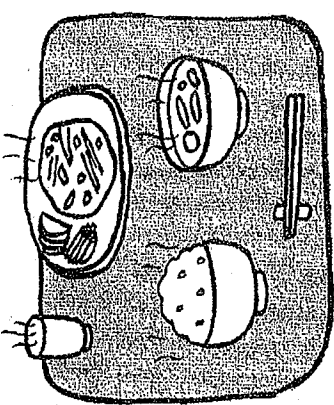


第10回

おおやの祭り ごちそう祭り

場所：大屋地域局前広場にて 10時より開催

おおやのごちそう祭りのメニュー
有機稲作の新米 野菜たっぷり味噌汁
野菜のかき揚げ 漬物や佃煮 桑の葉茶



9月29日(日)

●地元の有機のお米や野菜で手作りした「ごちそう定食」
お米は保田先生直伝の「有機稲作米」の新米を
釜戸で炊きます。
10時よりチケットを販売します。
食事の提供は11時半からとなります。

1食 500円

●有機農業オーブンスクール
神戸大学名誉教授 保田茂 先生の講演会 10時30分より

「遺伝子組み換え作物やゲノム編集作物について考える
～遺伝子を操作した作物は安全なのか?～」

有機の里大屋で食の安全についていっしょに考えてみませんか?

●地産 ●地消

手作りのごちそう、大屋の野菜…いろいろマークシート

おおや市 10時より

おなじみの大屋のごちそうや加工品を賑やかに販売します。

リレークワッソツフ

●しまんと新聞バック (神戸新聞広大専売所 長島さん)

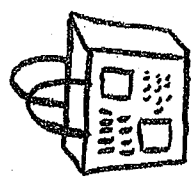
古新聞を使って紙袋を作ります

●草木染 (アルトスピリッツ 戸川さん)

ハンカチやスカarfを草木で染めます

●昔あそび (神戸シルバード学院のみなさん)

野草カルタ、ススキばった、フンゴゴマ etc.



主催 ● おおやごちそうの会・養父市大屋地域局
協力 ● 神戸シルバード学院・おおや村役場の会 おおや有機農業の学校
● おおやごちそうの会 事務局

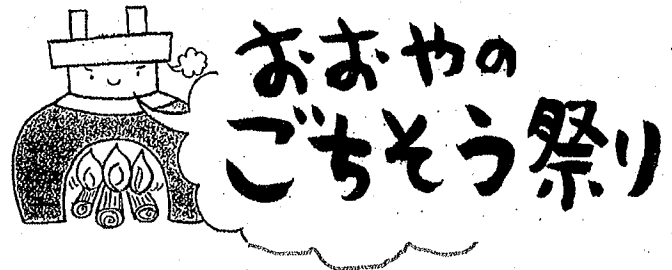
養父市大屋町大屋市場20-1 大屋地域局内 電話:079-669-0120(代)

「おおやのごちそう祭り」 10周年を迎えて

かつて農村の食べ物は、豊かでした。米、豆、野菜などは私達日本人の命を育てて来た大切な食材です。しかし、食生活の変化や多様性から、日本古来からの食べ物をあまり食べなくなり、人の体や心に影響を与えているようです。

大屋町内で特産品づくりや、地域づくり活動をしている女性グループがおおやごちそうの会を作りました。

ごちそうってなんでしょう？ 私たちは豊かな自然の中で育まれた大屋の食べ物を見なおし、農薬や化学肥料を使わない安心、安全な食材で作った具たくさん味噌汁や野菜のかき揚げ、お漬物、有機米の新米を釜戸で炊いたご飯を用意し、皆さんと一緒に食べることで、伝統食の良さをPRし、次世代への継承と地域のにぎわいづくり、健康づくりを願い、平成21年から、おおやのごちそう祭りを始めました。



おおやごちそうの会は、

もっともっと日々の暮らしに安全な食への関心が広まるよう、ごちそう祭りの他に、月1回の「おおや市」では、安心、安全な農産物、自慢の加工品、若いお母さんたちの手作り小物の販売やふれあい喫茶を行っています。また「親子味噌作り教室」などの活動も行っています。

このような安心、安全な野菜作りに関心を持ち、大屋有機農業の学校で学ばれた皆様の有機農業の輪が広がってきました。また都市からの有機農業を目指す人の移住もあり、これからも応援していきたいと思っています。

皆様と共に

このお祭りに来てくださり、盛り上げてくださった皆様、第1回目より支えてくださった保田茂先生、神戸シルバー大学院の皆様、ボランティアの方々、大屋村役場の会など、多くの皆様との繋がり、心の触れ合いは、私たちの何にも代えがたい宝物です。共に歩ませていただいた10年の歩みに心より感謝申し上げます。

令和元年9月29日

おおやごちそうの会

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月25日（水）	市民生活部文化会館建設推進室	079-662-6141	室長 雲田裕史 （担当 山内直之）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

養父市文化会館（仮称）実施設計が完成

『人と文化と郷土をつなぎ、未来を創る学びと交流の拠点』を施設のコンセプトとして計画を進めている養父市文化会館（仮称）の実実施設計がまとまりましたので報告します。

（建物の概要）

建設地 養父市八鹿町八鹿 538 番 1 ほか
 延床面積 4352 m²
 駐車場 143 台（ほか臨時駐車場あり）
 構造・階数 RC 造一部 S 造 2 階建

（設計の方針・特徴）

■養父市の歴史、自然を繋ぎ人が集まる文化会館

養父市文化会館（仮称）は立誠舎、旧山陰道、八木川を繋ぐ南北の通り抜け空間を中心に高密度で活気があるコンパクトな施設です。学校帰りや仕事帰りにふらっと寄れる。お互いの顔が見える。そして、一步外へ出ると雄大な自然の中でのびのびと過ごせる。そんな文化会館です。

■賑わいを生み出す「小路」

「小路」を挟んでホール棟と図書館棟を配置することで日常の様々な活動をみんなが共有できる計画です。「小路」から施設全体へと連続的に繋がる様な床仕上げなどで建物の内外を一体的な活動空間となるように計画しています。

■やまなみやまちなみをイメージした屋根

南北方向を妻面とした切妻屋根とし、養父市の特徴的な景観を表しています。屋根材には瓦を用い、地場製品であった「八鹿瓦」を歴史的、景観的に継承します。

■一体感のあるホール

- ・客席は扇形とすることで、演者と客席が近づきより臨場感のあるホールです。
- ・アコースティックの音響に重点を置き、舞台はプロセニウム高さを十分に確保しています。
- ・可動の音響反射板を設置することで、講演から演奏会まで様々な演目に対応できます。
- ・リハーサル室は 1 階南側に設け、南側に広がる公園と一体的な発表の場としての活用や壁面の鏡によりダンスや舞踊の練習にも利用できます。
- ・ホワイエは、南北をガラスとすることでまちなみや山なみが望める、日常の憩いの場として利用できます。

■まちのリビングのような図書館

- ・図書館棟は養父市産の木材を壁面に利用し、書架の木質化など温かみのある内装とし、テーブル席やカウンター席など様々な設えにより、読書や勉強など思い思いの過ごし方が出来ます。
- ・エントランス部分を挟んで北側を読み聞かせコーナー・児童書架、南側を一般書架・ラーニングコーナーを配置することで北から南へにぎやかなエリアから静かなエリアへと音のゾーニングを計画しています。

(今後のスケジュール)

令和元年 12月 着工

令和3年 5月 竣工

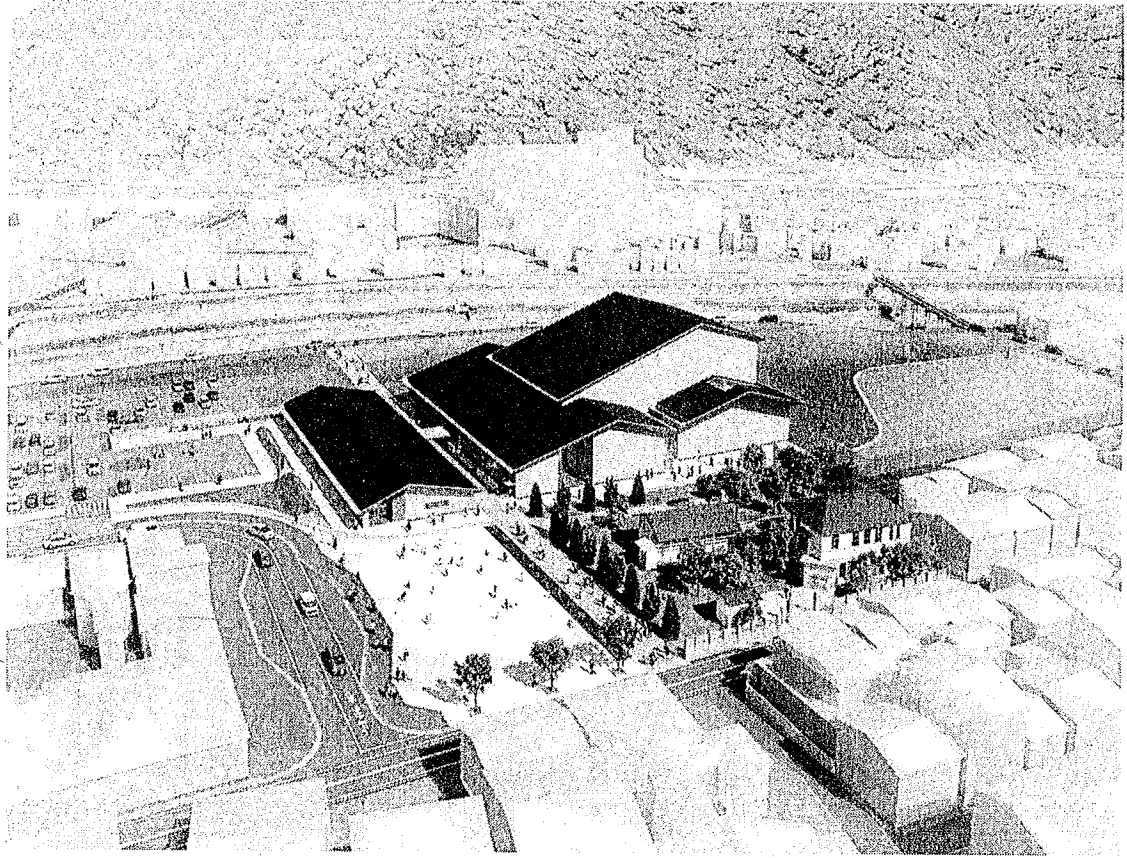
令和3年 9月 グランドオープン

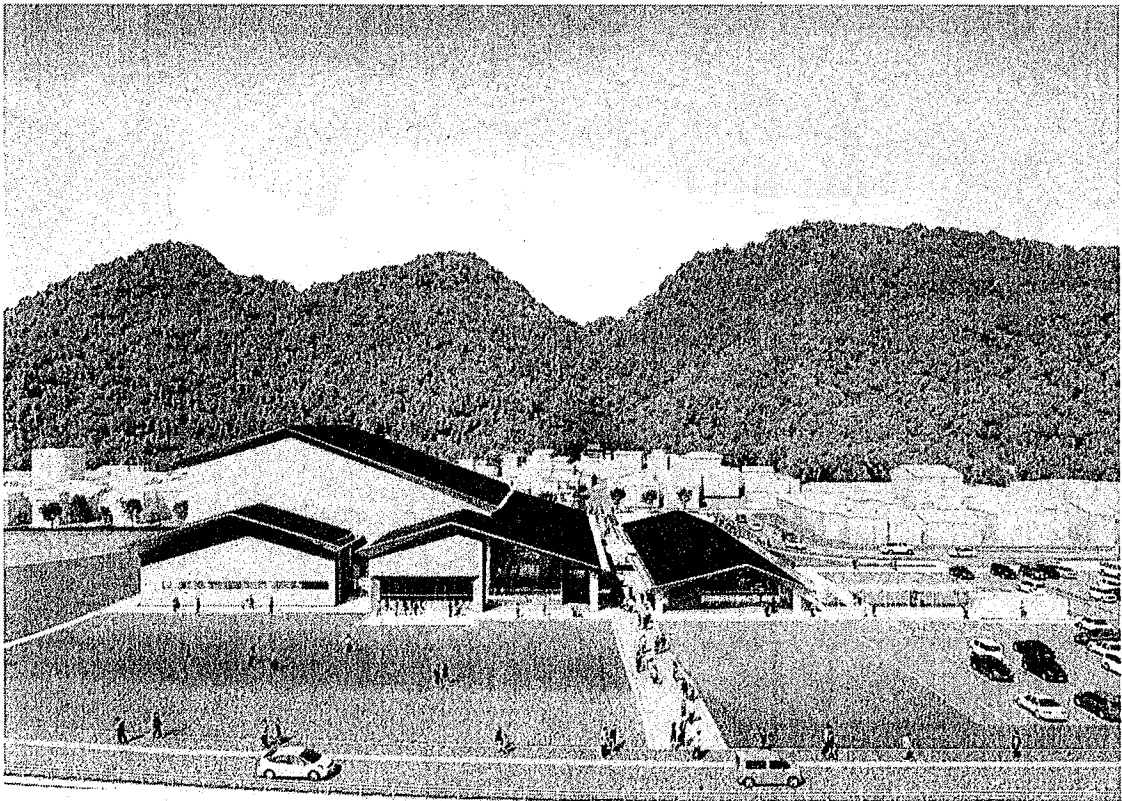
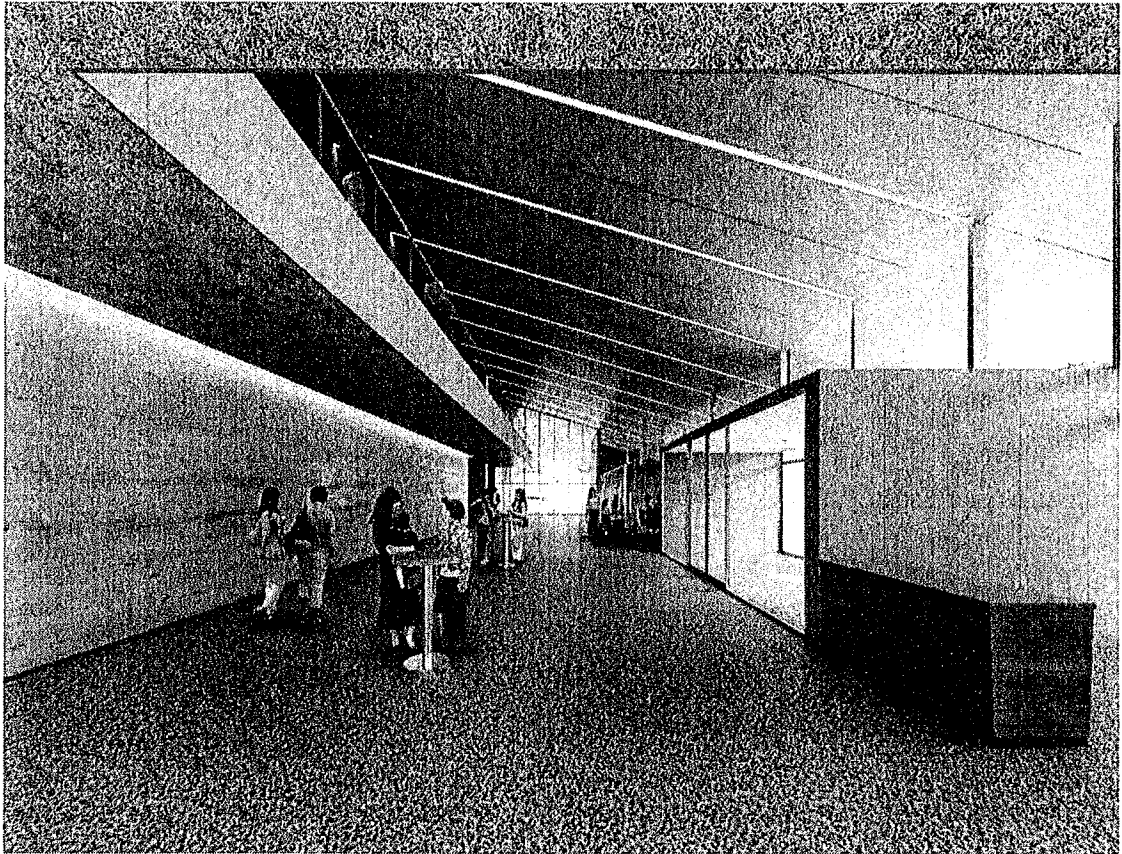
(その他)

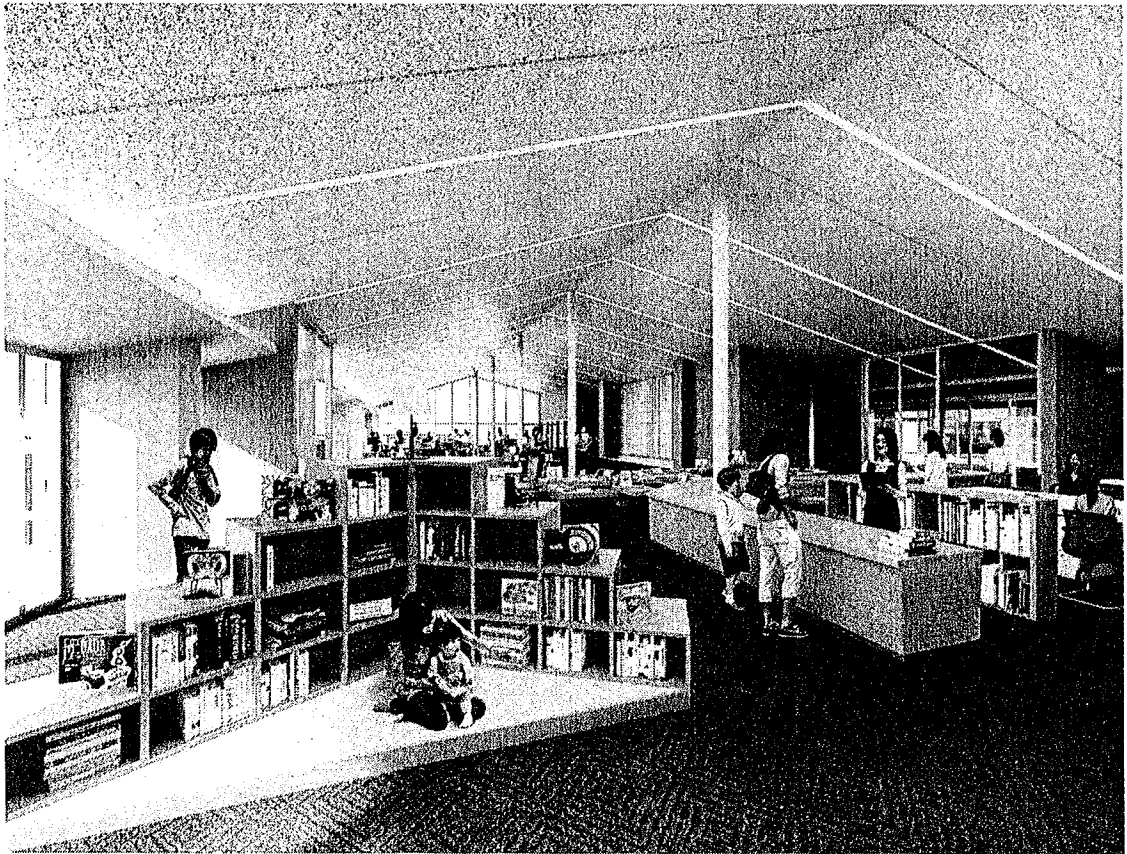
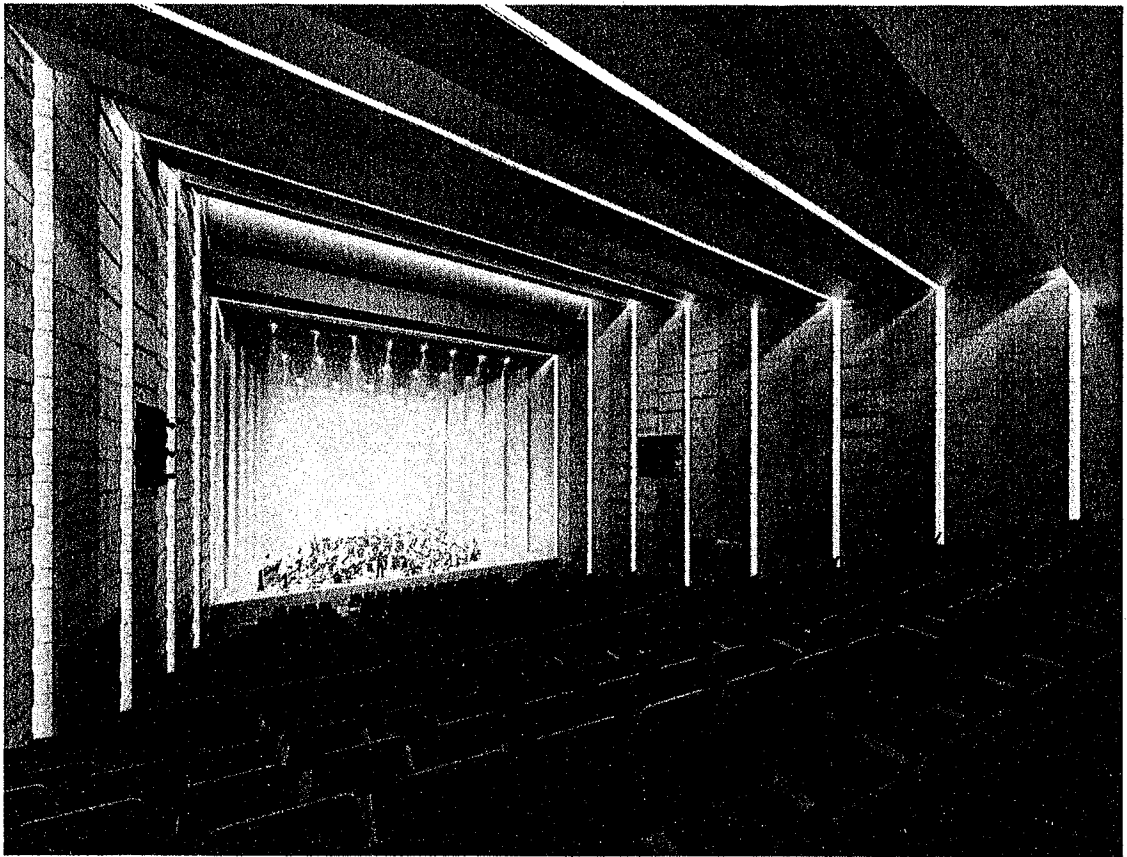
※イメージパースは別添

問い合わせ先 養父市市民生活部文化会館建設推進室

〒667-8651 養父市八鹿町八鹿 1675 電話 079-662-6141、FAX079-662-3201







養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
9月25日（水）	市民生活部 公民館	079-662-6141	公民館長 田村 典嗣 （主幹 上垣卓也）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「令和元年度子どもと本の研修会」の開催について

絵本の読み聞かせは、子どもたちにとって本に接する大切な活動です。想像力を育むだけでなく、子どもは自分に読んでくれているという「幸福感」を感じることができます。また、読み手にとっても子どもの素直な喜怒哀楽に触れると温かい感情に包まれます。スマホなど電子機器の発達により、子どもも大人も本に接する機会が少なくなっている昨今ですが、養父市には読み聞かせの活動をされている方がたくさんおられます。今回の研修会では、読み聞かせ活動を発表していただき、座談会で意見交換を行います。

- 1 日 時 令和元年9月28日（土）午前10時開会～12時
- 2 ところ 養父市立八鹿公民館 展示室（養父市八鹿町八鹿1675）
- 3 参加費 無料
- 4 内 容
 - 「読み聞かせ発表」午前10時10分～11時10分
八鹿小学校読み聞かせボランティアグループのみなさん
高柳小学校読み聞かせボランティアグループのみなさん
 - 座談会「あなたのおすすめの絵本は何？（高学年編）」
午前11時20分～12時
- 5 主 催 養父市・養父市教育委員会
- 6 参加申込 参加は自由ですが、準備の都合上、9月24日（火）までに申し込みをお願いします
- 7 申し込み・問い合わせ先 養父市立八鹿公民館
〒667-8651 養父市八鹿町八鹿1675
電話 079-662-6141 FAX079-662-3201

令和元年度 子どもと本の研修会



～読み聞かせ発表会～

★とき 令和元年 9月28日(土) 10:00～12:00

★ところ 八鹿公民館 2F 展示室

10:00 開会

読み聞かせ発表

八鹿小学校読み聞かせボランティアグループ「お話広場」のみなさん

高柳小学校読み聞かせボランティアグループ「お話レストラン」のみなさん

11:00 座談会『あなたのおすすめ絵本は何?』～高学年編～

あなたが読み聞かせをしてよかった本、気になった本をお持ちください。

高学年の読み聞かせの悩み、エピソードなどを、語り合しましょう。

12:00 閉会

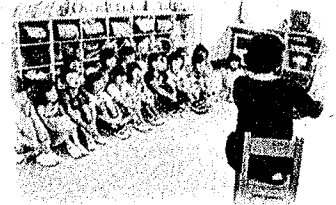
※参加希望の方は、9月24日(火)までに下記あてに申込いただきますようお願いいたします。電話での申込みも受け付けております。

【問合せ・申込先】

養父市立八鹿公民館 〒667-8651 養父市八鹿町八鹿 1675

TEL: 079-662-6141 FAX: 079-662-3201

E-mail: youkakouminkan@city.yabu.lg.jp



絵本の読み聞かせは、子どもたちにとって本に接する大切な活動です。想像力を育むだけでなく、子どもは自分に読んでくれているという「幸福感」を感じることができます。また、読み手にとっても子どもの素直な喜怒哀楽に触れると温かい感情に包まれます。スマホなど電子機器の発達により、子どもも大人も本に接する機会が少なくなっている昨今ですが、養父市には読み聞かせの活動をされている方がたくさんおられます。今回の研修会では、読み聞かせ発表会と題して、読み聞かせ活動を発表いただき、意見交換を行います。刺激を受け合いながら活動の輪を広げていきましょう。

きりとりせん

令和元年度 子どもと本の研修会に参加します。

令和元年 月 日

参加者氏名	住所	連絡先 (Tel)	所属